

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年11月12日 (2015.11.12)

【公開番号】特開2013-122581(P2013-122581A)

【公開日】平成25年6月20日 (2013.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-032

【出願番号】特願2012-238776(P2012-238776)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 2 1 A

G 0 9 G 3/20 6 2 4 C

G 0 9 G 3/20 6 2 1 B

G 0 2 F 1/133 5 2 5

G 0 2 F 1/133 5 5 0

G 0 2 F 1/1368

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月28日 (2015.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シフトレジスタと、

第 1 のクロック信号及び第 2 のクロック信号に従い、前記シフトレジスタから入力されるパルス信号を、第 1 のパルス信号とみなして出力するか第 2 のパルス信号とみなして出力するかを選択する機能を有する選択回路と、

前記選択回路から入力される前記第 1 のパルス信号及び前記第 2 のパルス信号、並びに第 1 の制御信号乃至第 5 の制御信号に従い、信号線の電位を制御するための駆動信号を生成して出力する機能を有する駆動信号出力回路と、を備え、

前記駆動信号出力回路は、

前記第 1 のパルス信号及び前記第 2 のパルス信号に従い、第 1 のデータ及び第 2 のデータを書き換え、記憶する第 1 のラッチ部と、

前記第 1 のパルス信号及び前記第 2 のパルス信号に従い、第 3 のデータ及び第 4 のデータを書き換え、記憶する第 2 のラッチ部と、

前記第 1 のデータ及び前記第 2 のデータに従い第 1 の信号の電位を設定し、該第 1 の信号を出力する機能を有する第 1 のバッファ部と、

前記第 3 のデータ及び前記第 4 のデータに従い第 2 の信号の電位を設定し、該第 2 の信号を出力する機能を有する第 2 のバッファ部と、

前記第 1 の制御信号及び前記第 2 の制御信号に従ってオン状態又はオフ状態になることにより、前記第 1 のデータの再書き込みを制御する第 1 のスイッチ部と、

前記第 1 の制御信号及び前記第 3 の制御信号に従ってオン状態又はオフ状態になること

により、前記第 3 のデータの再書き込みを制御する第 2 のスイッチ部と、

第 4 の制御信号として前記第 2 の信号が入力され、前記第 4 の制御信号に従ってオン状態又はオフ状態になることにより、前記第 1 のラッチ部に記憶された前記第 2 のデータの再書き込みを制御する第 3 のスイッチ部と、

第 5 の制御信号として前記第 1 の信号が入力され、前記第 5 の制御信号に従ってオン状態又はオフ状態になることにより、前記第 2 のラッチ部に記憶された前記第 4 のデータの再書き込みを制御する第 4 のスイッチ部と、

前記第 1 の信号及び前記第 2 の信号に従い、前記駆動信号の電位を設定し、該駆動信号を出力する第 3 のパッファ部と、を含む信号線駆動回路。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の信号線駆動回路と、

データ信号線と、

ゲート信号線と、

前記信号線駆動回路から出力される前記駆動信号により電位が制御される共通信号線と

、

画素回路と、を備え、

前記画素回路は、

ソース及びドレインの一方が前記データ信号線に電氣的に接続され、ゲートが前記ゲート信号線に電氣的に接続される電界効果トランジスタと、

一对の電極の一方が前記電界効果トランジスタが有するソース及びドレインの他方に電氣的に接続され、前記一对の電極の他方が前記共通信号線に電氣的に接続される液晶素子と、を備える液晶表示装置。

【請求項 3】

前記液晶がブルー相を示す液晶である請求項 2 に記載の液晶表示装置。

【請求項 4】

前記電界効果トランジスタは、チャンネル形成領域を酸化物半導体層に有する請求項 2 又は請求項 3 に記載の液晶表示装置。